

81

對支遞信事業調査會

滿支情報 第一四一號（一二、二八）

電務局外國電信課

冀察外交委員會天津事務所廢止

冀察外交委員會天津事務所處一月二十六日廢止す（一二、二七大公報）

公安局を警察局と改稱

支那全國の公安局を警察局と改稱、天津公安局も二月一日より天津警察局と改む（一二、二三申報）

日本大使館北支外交機關を擴大す

日本大使館にては北支に大使館常駐參事官を置きて外交事務を處理することに決定、堀内總領事をして兼任せしむと（一二、二四申報）

北支密輸入の爲關稅損失五千万円

海關總稅務司の財政部に報告したる所によれば密輸取締を實行し能はざる冀東非武裝地帶より天津へ密輸入されたる貨物の滯積は現に益激増しつつあり是れが爲昨年中の關稅未納徵收額は五千萬円の巨額に達せり依て取方方針を改めて着荷地に於て押收し既に押收したる十餘萬元の貨物を天津に於て競賣に付することとなしたる爲大恐慌を來たし所謂特殊貿易

83

商協會にては連日對策研究中（一二、二六大公報）

「密輸の親玉」天津第一の密輸商は偽滿洲國外交部長謝介石の兄弟謝某にして「私貨大王」と稱名され居り日本租界に國際貿易會社なるものを設け餘黨三百人以上を養ひ居り其中百人は某國人にして軍部、警察、領事館と聯絡あり某方にては私貨大王を保護して密輸組織の一元化を計りつつあり

「華北滿蒙聯合運輸公司」資本金五十萬圓を以て日本人により天津に設立され自動車八十輛を購入、密輸品を多倫、庫倫、朝陽、承德に輸送する目的なりと

北支通信社設立

日本の北支に在る陸海軍及外務機關聯合して華北通信社を設立せり

天津瓦斯會社創立

（一二、二四申報）

日本租界に資本金二百万圓の瓦斯會社設立の計畫中九月には完成すべし保定放送局新設

（一二、二六申報）

河北省政府建設廳にては保定に二〇〇〇ワットの放送局を設立すべく下設計中（一二、一八大公報）

114